

環境調査結果のお知らせ

平成30年6月22日午前9時から浦ノ内湾の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温23～26℃、塩分17～32、溶存酸素量1～11mg/lでした。透明度は2mで、有害種のケラチウム属が確認されました。

水温と塩分(表1・2)

内の環境は、水温22.5～25.5℃、塩分16.9～31.6でした。前回調査時(H30.6.13)と比較して、水温は表層から2m層で0.3～1.2℃低下し、5m層から底層で0.9～1.1℃上昇しました。塩分は表層から5m層で0.1～8.3低下しました。

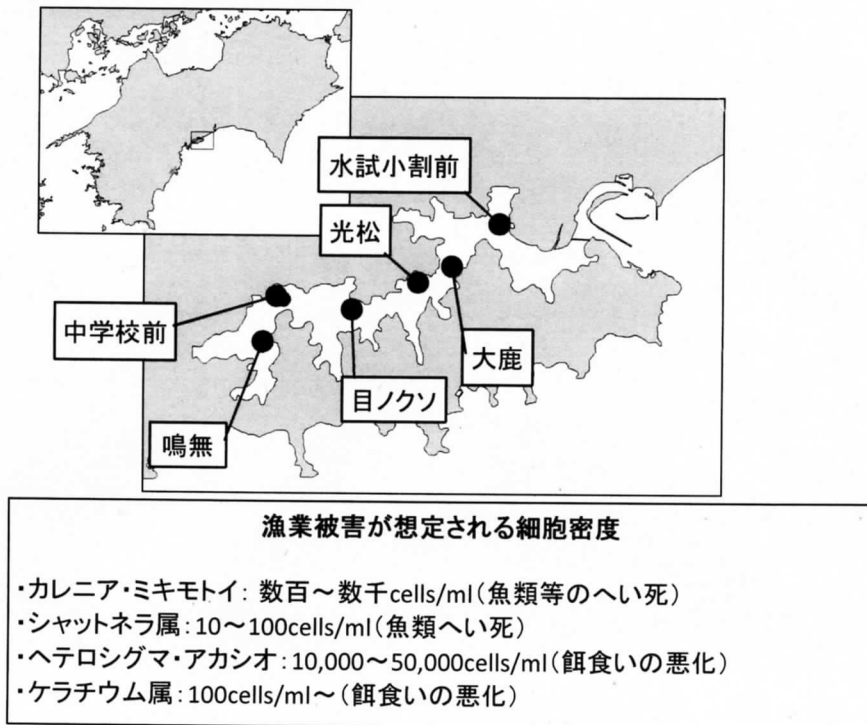
溶存酸素量(表3)

溶存酸素量0.7～11.1mg/lでした。前回調査時(H30.6.13)と比較して、表層から10m層で0.2～2.3mg/l減少しました。中学校前、目ノクソ、光松及び大鹿では10m層から底層で貧酸素状態になっていました。

透明度・プランクトン(表4・5)

透明度は1.5～2.2mでした。検鏡の結果、有害種のケラチウム属が最高で9cells/ml確認されました。降雨等により、増殖・拡大する恐れがありますので、ご注意ください。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(6/13)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	24.4	24.5	24.1	24.0	24.0	24.2	25.4	▲ 1.2
2m	25.5	24.6	24.0	24.1	24.1	24.2	24.5	▲ 0.3
5m	24.2	24.2	24.1	24.1	23.9	24.1	23.2	0.9
10m	23.2	23.1	23.2	23.2	—	23.2	22.3	0.9
B-1m	23.0	22.5	22.9	22.9	23.8	22.8	21.7	1.1

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(6/13)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	16.9	21.0	19.1	23.7	20.1	21.3	29.6	▲ 8.3
2m	30.4	29.7	29.9	29.9	29.5	29.8	30.6	▲ 0.8
5m	31.2	31.2	31.2	31.0	31.1	31.1	31.2	▲ 0.1
10m	31.3	31.4	31.4	31.4	—	31.4	31.4	0.0
B-1m	31.3	31.4	31.5	31.6	31.5	31.5	31.5	0.0

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(6/13)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	11.1	9.4	9.4	7.2	8.2	8.7	9.2	▲ 0.5
2m	6.5	5.9	5.5	5.6	5.8	5.7	8.0	▲ 2.3
5m	5.6	5.4	5.0	5.0	4.8	5.1	5.5	▲ 0.4
10m	2.3	3.1	3.2	3.3	—	3.2	3.4	▲ 0.2
B-1m	0.9	0.7	1.5	1.7	3.6	1.3	1.3	0.0

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	12.6	15.6	17.1	17.0	9.6
透明度	1.5	1.5	2.0	2.0	2.2
前回(6/13)	2.4	3.0	2.6	3.0	2.5

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ属	ヘテロシグマ・ アカシオ	ケラチウム属	珪藻類
中学校前	0m	0	0	0	0	50
	2m	0	0	0	0	250
	5m	0	0	0	2	20
目ノクソ	0m	0	0	0	0	300
	2m	0	0	0	5	350
	5m	0	0	0	0	50
光松	0m	0	0	0	0	300
	2m	0	0	0	4	100
	5m	0	0	0	3	10
大鹿	0m	0	0	0	4	550
	2m	0	0	0	0	50
	5m	0	0	0	9	30
水試小割前	0m	0	0	0	0	300
	2m	0	0	0	0	15
	5m	0	0	0	0	0
鳴無	1.5m	0	0	0	2	150
	5m	0	0	0	0	0